

平成二十八年年度 江戸川看護専門学校 入学試験問題

国語 (一次試験)

注意

1. 指示があるまで開かないこと。
2. 試験時間は六十分とする。
3. 受験番号、氏名を解答用紙に正確に記入すること。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. その他の注意事項は、試験官の指示に従うこと。

一

次の①～⑮の各文中のカタカナを漢字に直せ。

- ① ザン時…しばらくの間。
- ② ゼン次…しだいに。
- ③ 一セイ…そろって同時に行うこと。
- ④ 決サイ…代金の受け渡しをして、取引を終了すること。
- ⑤ カイ恨…残念に思うこと。
- ⑥ ブ辱…はずかしめること。
- ⑦ モウ膜…目にある膜。
- ⑧ コウ領…根本の方針。
- ⑨ ユウ合…一つにとけあうこと。
- ⑩ カク離…別々にへだてること。
- ⑪ マッチをスる。
- ⑫ シコウ錯誤。
- ⑬ 会長にオす。
- ⑭ 下ウけの仕事。
- ⑮ 全員イギなし。

二

次の①～⑧のそれぞれの言葉の意味を、後のア～コの中からそれぞれ選び、記号で答えよ。

- | | |
|----------------|--------------------|
| ① 推敲(すいこう) | ② 完璧(かんぺき) |
| ③ 杜撰(ずさん) | ④ 杞憂(きゆう) |
| ⑤ 破天荒(はてんこう) | ⑥ 登竜門(とうりゅうもん) |
| ⑦ 桃源郷(とうげんきょう) | ⑧ 五十歩百歩(ごじゅつぽひゃつぽ) |
- ア 自分を理解してくれる親友。
 イ 欠点がなく優れていること。
 ウ 俗世間から離れた別天地。
 エ 今まで誰もしていないことをする。
 オ 取り越し苦労。
 カ 冷淡な扱いをすること。
 キ たいしたちがいのないこと。
 ク 文章を練り直すこと。
 ケ 誤りが多くいいかげん。
 コ 立身出世のための関門。

三

次の①～⑩の各文中の（ ）に入る適当な慣用句を、後のア～セの中から選び、文を完成させよ。

- ① 彼は何でもよくできるが、字のまづいのが（ ）だ。
- ② 妹が卓球大会で優勝したので、ぼくは（ ）。
- ③ 弟のいたずらには、まったく（ ）。
- ④ 次から次へと仕事に追われて（ ）。
- ⑤ ほまれを人に譲り、（ ）。
- ⑥ だれもがいやがる世話役を（ ）。
- ⑦ 私には（ ）ような覚えはない。
- ⑧ 苦節二十年、やっと故郷に（ ）。
- ⑨ ドキュメントの制作に（ ）。
- ⑩ 金もないのに（ ）と、あとでひどい目にあうよ。

- | | | | | | |
|---|-------|---|--------|---|-------|
| ア | 玉にきず | イ | 手を焼く | ウ | 手があがる |
| エ | 錦を飾る | オ | 花を持たせる | カ | 目がまわる |
| キ | 見栄をはる | ク | 鼻が高い | ケ | 花がさく |
| コ | 猫をかぶる | サ | 恨みを買う | シ | 買って出る |
| ス | 肩を落とす | セ | 心血をそそぐ | | |

四

次の①～⑤の作者の属するグループ名（文芸思潮）を後のア～オから、作品名をa～eから選び、記号で答えよ。解答欄にはグループ名・作品名の順に記すこと。

- | | | | | | |
|---|-------|---|-------|---|-----|
| ① | 川端康成 | ② | 田山花袋 | ③ | 太宰治 |
| ④ | 芥川龍之介 | ⑤ | 谷崎潤一郎 | | |

（グループ名）

- | | | | | | |
|---|------|---|------|---|-----|
| ア | 自然主義 | イ | 耽美派 | ウ | 無頼派 |
| エ | 新思潮派 | オ | 新感覚派 | | |

（作品名）

- | | | | | | |
|---|-------|---|-----|---|----|
| a | 伊豆の踊子 | b | 羅生門 | c | 細雪 |
| d | 斜陽 | e | 蒲団 | | |

五

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

著作権の関係により掲載不可

(小浜逸郎の文章による)

(注)

- 1 「喉元過ぎれば」……「喉元過ぎれば熱さを忘れる」のこと。苦しい経験も時間が経つと忘れてしまうの意。
- 2 エゴイズム……利己主義。
- 3 マクロ的……巨視的。
- 4 黎明……「夜明け」「始まり」の意。
- 5 高度成長の頃……一九五五～七三年にかけての日本経済の目覚ましい発展を指す。

問一 傍線部(1)「この変化の感覚が、私たちに、古いものへの郷愁を呼び起こす」とあるが、こればどういふことか。その説明として最も適当なものを次の中から一つ選び、番号で答えよ。

1 人をその生まれた土地と結びつけていた地縁や、村に言い伝えられていた約束事などの意義が見失われつつあると感じる人々はその喪失感を埋めるように、宗教的なものに心のよりどころを求めようになるということ。

2 人と人とのつながりが冷やかな関係になっていると感じる人が多くなるにつれ、かえって人々は互いにぬくもりを求め合い、集団的な一体感を築き上げようと努力するということ。

3 現代の人間関係が冷やかなものになるのを仕方のないことだと思ふ一方で、人々は昔の村落における人間関係のよさが忘れられないために、かえって、これからの社会における人間関係に対し、暗い見通ししかもてなくなるということ。

4 人間関係が希薄になっているように感じることによって、かつての社会がもっていた、濃密な人間関係をよいものとしてふりかえるようになるということ。

5 人々は、面倒で厄介な人付き合いから逃れようとして、現代の社会を作り上げたはずなのに、ひとたびそれが実現してしまうと、もはや新しい人間関係には魅力を感じなくなり、かつての人間関係の方が美しく感じられてしまうということ。

問二 空欄 a、b、c に入れるのに最も適当なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えよ（ただし、同じものを二度以上用いてはならない）。

- | | | | | | |
|---|-----|---|-------|---|------|
| 1 | むしろ | 2 | なぜならば | 3 | あるいは |
| 4 | つまり | 5 | もちろん | 6 | ところで |

問三 空欄 X に入れるのに最も適当な表現を次の中から一つ選び、番号で答えよ。

- | | | | |
|---|-----------|---|----------|
| 1 | 象徴性に欠けたもの | 2 | 必然性のないもの |
| 3 | 一般性のあるもの | 4 | 共同性のあるもの |
| 5 | 先進的なもの | | |

問四 傍線部（2）「人間関係に対するまともな渴きを抱いている」とあるが、それはどのようなことか。句読点とも六〇字以内で説明せよ。

問五 本文の内容に合致するものを次の中から一つ選び、番号で答えよ。

1 社会の近代化に伴う変化の様相を把握する上で、ゲマインシャフトとゲゼルシャフトという二つの概念を駆使して理解しようとするのは、人々の思考方法に適した理にかなったやり方である。

2 近代都市社会の成立は、人々の生活を豊かにし、個人主義の浸透を促すことにもなったが、それと並行して、近代以前の社会における習慣や決まりごとなどが復活することになった。

3 現代人は地縁的きずなの崩れによって孤独感を深めているが、そこに新たな人間関係を築き上げる可能性が生じていると見るべきである。

4 現在、家族を重要視している人々がかなりの率でいるという事実は、それだけ人々が家族というものに対し、未来に渡って自己の生命を託するに足る、半永久的な場だと考えている証拠であり、それ自体健全な考えである。

5 現代の人間関係が、昔に比べて、ぬくもりに欠けた冷やかなものになっているということは多くの人々が感じていることであり、さまざまな統計やデータなどを通じて、誰の目にも明らかとなっている事実である。

五					四	三	二	一			
問五	問四				問一	①	①	①	⑪	⑥	①
					問二		②	②			
					a						
						②	③	③	⑫	⑦	②
					b						
							④	④			
					c						
						③	⑤	⑤	⑬	⑧	③
					問三						
							⑥	⑥			
						④			⑭	⑨	④
							⑦	⑦			
							⑧	⑧			
						⑤			⑮	⑩	⑤
							⑨				
							⑩				

受験番号

平成二十八年 江戸川看護専門学校 入学試験 解答用紙

国 語 (一次試験)

氏名

得点